

形成外科の紹介



形成外科
部長 上野 輝夫

Ueno Teruo

形成外科で扱う疾患

形成外科は身体に生じた異常や変形、欠損、あるいは整容的な不満足に対して、機能だけでなく形態により正常に近い状態に治す外科系の専門領域です。また、唯一対象疾患・器官を持たない外科系診療科といえます。皮膚外科をイメージされるかもしれませんが、形成外科分野は大きく分けて①外傷や瘢痕 ②腫瘍とその欠損に対する再建 ③先天異常があります。しかも、地域・病院によっても大きく異なることがあります。それは形成外科が皮膚科、整形外科、耳鼻科などから独立してきているからです。現在は、他の講座と同様にかなり偏りは解消されてきています。

①外傷や瘢痕

主に体の表面の外傷が対象で、切り傷や熱傷、指の骨折、腱・神経・血管の損傷、顔面の外傷・骨折などです。通常、脂肪に達するほどの深い傷は縫合が必要になります。腱・神経・血管・骨に損傷がある場合はその修復を行います。できるだけきれいに、かつ機能に問題がないように元の状態に戻します。また、盛り上がった瘢痕は外用薬・注射・テーピング・切除・電子線照射などで治療します。

外来担当一覧

	月	火	水	木	金
午前	上野・海老沢	石井・海老沢	石井・海老沢	上野・石井/海老沢	上野・石井
午後 (予約)		□唇□蓋裂センター 川上教授			

②腫瘍とその欠損に対する再建

皮膚の良性腫瘍、悪性腫瘍を瘢痕がなるべく目立たないように、かつ機能を損なわないように切除・再建します。皮膚腫瘍を扱うことが多いですが、軟部組織腫瘍、乳癌や頭頸部癌手術などで失った体の一部を、自分の体の組織や人工物を使って作り直す、再建手術も行います。

③先天異常

口唇裂、口蓋裂、手足の指や耳、臍などの主に体表面の先天異常に対して、手術で形態、機能ともに正常に近い状態に治します。

その他、眼瞼下垂や顔面神経麻痺の再建、顎変形症、褥瘡、皮膚潰瘍などの後天性の疾患も形成外科で扱う疾患です。また、特に欧米の教科書にはantiagingについても多く述べられています。

形成外科の疾患は上記のように非常に多岐にわたります。1施設で扱う疾患には限りがありますが、できるだけ多くの疾患を扱えるように考えています。



小児科の紹介



小児科
主任部長 小西 道雄

Konishi Michio

当科の診療体制とコロナ禍での現状

当科は常勤医が複数在籍し、入院受け入れが常時可能で、産科とも連携して新生児医療も可能であり、砺波医療圏の小児科では中核的な存在であると思います。診療可能な疾患は、感染症をはじめ、アレルギー疾患、腎疾患、神経疾患、心疾患、内分泌疾患、血液疾患、新生児疾患など多岐にわたります。

構成メンバーは現在、常勤4名、非常勤3名の計7名です。

常勤の内訳としては、私、主任部長の小西道雄が血液疾患（特に血友病）を、部長の山田恵子が循環器疾患を、医長の榊原康久が免疫・アレルギー疾患を、そして医員の岩田菜祐を含め4人全員で小児科一般を診ております。

非常勤の内訳としては、毎週火・金曜日の午後は金井英子医師が乳児健診を、第1週水曜日の午後は腎臓外来として金沢大学横山忠史助教が難治性のネフローゼをはじめとする腎疾患やSLEなどの膠原病を、第3金曜日の午後は神経外来として金沢大学黒田文人助教が難治性のてんかんなどの神経疾患や運動発達遅滞、ADHD（注意欠如・多動症）などの発達障害に対する診療にあたっています。

また、白血病や悪性腫瘍、免疫グロブリンに不応性の難治性川崎病、重症仮死や超低出生体重児などのような当院で加療困難な疾患に関しては、より高度な医療施設（金沢大学、富山大学、富山県立中央病院など）とも連携して、

外来担当一覧

		月	火	水	木	金
午前	8:30~9:30~	小西/山田	山田/榊原	小西/岩田	山田/小西	小西/榊原
午後 (予約)	予防接種		榊原		岩田	
	健診		金井(1か月児)			金井(その他)
	その他	小西(慢性疾患)・岩田	山田(心臓検診)	山田(慢性疾患)・榊原	小西(慢性疾患)	山田(慢性疾患)

密に連絡・相談し、必要に応じて上記医療施設への紹介が可能です。以上、セールスポイントばかりでしたが、最後にコロナ禍における当科の現状と問題点（他院の小児科にも通じるところですが）に関して書かせていただきます。

まず、今年大流行しているのがRSウイルス感染症です。昨年は各々がコロナを恐れてしっかり隔離されていたため、インフルエンザやRSウイルスの流行もありませんでした。しかしちょっと気のゆるみ出した今春から、1歳過ぎた子を中心にRSウイルス感染症が大流行し、病棟も半分くらい同患者で埋まる有様でした。RSウイルス自体はそろそろピークを越えたかもしれませんが「今冬、1年以上インフルエンザに暴露されなかった子の中で流行が始まったら…」と考えるとちょっと気が重たいです。

さらにこのコロナ禍で増えたと思われるのが、登校拒否などの心の病です。最初の緊急事態宣言で学校が長期休みになった後、学校が始まってなかなか元の生活に戻れず、体調を崩す子が多いように思いました。この系統の疾患は一朝一夕に治るものではなく、診療に苦慮しているのが正直なところです。心の病を診る専門医に任せたいところですが、砺波医療圏には専門医がおらず、当科神経外来でも、砺波医療圏外の専門医でも既にキャパシティオーバーで予約がすぐには入らない状態です。

最後は、愚痴っぽくなりましたが、今後も私たちの出来る限りの医療を提供してゆく所存です。今後ともよろしく申し上げます。



後列左3人目から 岩田医員 榊原医長
前列左から 金井医師 小西主任部長 山田部長





連携医療機関のご紹介



青木内科医院

(内科 循環器内科 睡眠時無呼吸外来 呼吸器科)
(消化器科 小児科 放射線科)

あお き ひろ ふみ

副院長 青木 洋文

日本循環器学会循環器専門医
日本内科学会認定専門医



病気でなくても遊びにもいらしてください

金沢医科大学病院で週1、2回循環器専門医外来を、青木内科医院では、週3回外来をしています。心臓病や不整脈の方は、総合病院さんと連携取りながら、薬や治療内容、日常生活について相談と治療処方をさせてもらっています。「睡眠時無呼吸症候群」という病気があり、当院でも精査加療が簡単にできます。「他人から指摘される大きないびき」や、「よく寝てるのに眠くて辛い」かたなどは一度ご相談にいらしてください。

末期癌や寝たきりの方の在宅往診も、小矢部の訪問看護ステーションのスタッフやケアマネさんと共にしています。

健康診断では異常なかったけど、なんかだるい、やる気がない。コロナ禍の中、そんな方が増えていると感じます。よくお話を聞かせてもらおうと、「ワクチン打ってないから心配」「子供とうまく関係が作れていない」「仕事が忙しすぎ

て寝れていない」といった悩みがあることを教えていただきます。悩みを話されるだけでもスッキリされた顔になります。知り合いのカイロプラクティックの先生に施術とカウンセリングをしてもらい、元気になる方もいます。足のマッサージのプロの方に身体を見てもらい元気になる方もいます。ビタミン剤の点滴でスッキリする方など、元気になる方法は人それぞれです(笑)。元気に日々気持ちよく過ごせるための方法は、必ずあります。心身共に健康な体作りに興味ある方、いつでもお気軽に当院へお越しください。

小矢部市石動町1-4 TEL 0766-67-0118

	診療時間	月	火	水	木	金	土
午前	9:00~12:30	○	○	○	○	○	○
午後	14:30~19:00	○	○	○	○	○	-

(循環器外来は月水金/午前・午後、日曜・祭日は休診)



やました医院

(外科 内科 呼吸器科 肛門科)

やま した りょう へい

院長 山下 良平

外科学会認定医
胸部外科学会認定医



やました医院のモットーは「謙虚」と「感謝」です!

当院は2004年10月に開業し、この秋で丸17年となります。開業前は砺波総合病院で主に呼吸器外科疾患の手術や診療に専念しておりました。その当時手術させていただいた患者さんが今も数多く通院しておられ、このように月日を重ねて来られたことに心から感謝している次第であります。

当院は開業以来一貫して受診予約なしでやってきましたが、コロナ禍でのいわゆる三密回避の必要上、昨年9月より原則的に完全予約制としました。患者さんの御理解と御協力のおかげで、実際に始めてみると意外とスムーズに移行することができ、もっと早く予約制を導入すべきであったと反省しきりです。

あります。

今後はコロナ禍に伴う様々な新常態に、より柔軟に対応し、これまで以上に患者さんファーストの診療を心掛けていきたいと考えております。そのような中で砺波総合病院の皆様方には、引き続き何かと御迷惑をおかけすることが多いかと思っておりますが、どうかよろしくお願い申し上げます。

砺波市永福町5-11 TEL 0763-34-8810

	診療時間	月	火	水	木	金	土
午前	9:00~12:30	○	○	○	○	○	○*
午後	14:30~18:00	○	○	○	-	○	-

(※土曜日は9:00~13:00、日曜・祭日は休診)



山見内科医院

(内科 消化器科)

院長 矢島 眞

日本医師会認定産業医
南砺市医師会理事



体力・気力の続く限りは・・・

砺波市の出身ですが、平成5年に20数年ぶりに富山県に戻ってきて、南砺市井波地区で開業しました。卒業後は聖路加国際病院で前期研修を受け、その後母校の第2内科に入局させて頂きました。最終就職先は、現JCHO金沢病院(当時は社会保険鳴和病院)で、消化器内視鏡を生業(なりわい)としていました。

開業当初は、現在のように病診連携システムが構築されておらず、高次医療機関へ患者さんを紹介する際にも、自ら当該科の外来に電話で予約を取らなければならず、大変な思いをした事が、懐かしく思い出されます。私にとっては幸いな事に(逆の立場からみれば、面倒極まりない事でしょうが)、市立砺波総合病院さんには数多くの同窓の先生が在籍していらっしゃるの

いつも申し訳ないと思いつつも、安心してご面倒をおかけしている次第です。

いつの間にか、私が南砺市医師会最年長理事となっていました。しかし、体力・気力が続くうちは、周りから引導を言われ渡されない限り、もう少し頑張ってみようと思っています。

このコロナ禍の状況で、遠出する事も出来ません。よって、使う機会もそうないのですが、ネットを利用して、よりNativeな日常英会話術の習得に勤しんでいます。

南砺市山見1135-1 TEL 0763-82-8200

	診療時間	月	火	水	木	金	土
午前	9:00~12:30	○	○	○	○*	○	○*
午後	14:30~18:00	○	○	○	-	○	-

胃内視鏡検査施行希望時は事前予約をお願いします
(*木・土曜日は9:00~12:00、日曜・祝日は休診)

砺波市訪問看護ステーション

庄川サテライト

令和3年8月2日より、砺波市役所庄川支所内(1Fフロア)に「砺波市訪問看護ステーション 庄川サテライト」を開いたしました。「庄川サテライト」は、砺波市の庄川町と栴檀山・中野・種田・五鹿屋・東野尻地区の方を対象とし、看護師やリハビリスタッフがご自宅を訪問いたします。市立砺波総合病院内(北棟5F)の訪問看護ステーションと2拠点体制をとりながら、今までサービス提供に時間がかかった山間地域・庄川地区において柔軟なサービス提供体制を目指していく所存です。

これからも、砺波市全域および近隣市の方々がより安心して療養できるよう24時間365日緊急に訪問が必要な場合や不安感への支援を継続し、これまで以上にサービス提供体制を強化してまいります。ご依頼等、お気軽にご相談ください。

ご質問・お問合せは 砺波市訪問看護ステーション(病院内)
TEL 0763-32-7055



～庄川サテライト短歌～

清流のせせらぎを聞き支え合い
絆深める 庄川の地で

研修医紹介

2年次



工藤 健太 くどう けんた

- ①臨床研修では1-2ヶ月毎に様々な科で勉強させていただいています。まだまだ未熟ですが、精一杯診療にあたるのでよろしく願っています。
- ②マンドリン演奏



佐藤 健太郎 さとう けんたろう

- ①砺波総合病院での研修で特に印象的なことは救急外来での症例数の豊富さです。軽症から重症まで様々な疾患に対応することができてとても勉強になります。
- ②趣味はドライブです



南保 宏実 なんぼ ひろみ

- ①指導医の先生方をはじめ全ての医療スタッフの方々優しく接していただき、日々充実した研修生活を過ごしています。救急ではいろいろな科の先生から専門的な知識を教えていただけるのでとても勉強になっています。
- ②ドラマ・映画鑑賞、温泉



脇田 明宏 わきだ あきひろ

- ①学生時代に実習させて頂いた縁もあり、この病院を研修先として選びました。雰囲気の良い中で多くの事を学ばせていただいています。
- ②囲碁・将棋

1年次



片桐 勇貴 かたぎり ゆうき

- ①砺波総合病院で2年間臨床研修をさせていただきました。上級医の先生の指導のもと、日々いろいろな知識を吸収し1歩ずつ成長していきたいと思っています。よろしく願っています。
- ②スポーツ観戦、バスケ、ゴルフ



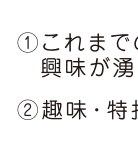
嶋口 優太 しまくち ゆうた

- ①先生やコメディカルの方々に助けていただくことが多く、日々感謝しています。少しでも皆さんの役に立てるよう、日々精進していきます。
- ②旅行、ブライムビデオ



俣馬 悠介 たじま ゆうすけ

- ①患者さんをはじめ指導医や看護師・技師・事務の方など多くのスタッフの方に助けられて研修をさせていただいていると日々感じます。一人前の医師になるべく努力して参ります。
- ②最近の趣味は懸垂です



- ①これまでの臨床研修で印象的だったことや、興味が湧いたことなど
- ②趣味・特技・マイブームは何ですか？



看護外来のご案内

専門的な資格や技術をもった看護師が「病気とともに自分らしく生きる」みなさまを支援します。

※外来受診されている方が対象となります。

事前予約制ですので、ご利用を希望される場合は受診科の医師・看護師へご相談ください。



今回は、全8外来のうち次の1つをご紹介します

フットケア看護外来

栄養・嚥下ケア外来

認知症看護外来

手術サポート外来

リンパ浮腫外来

ストーマ・スキンケア外来

糖尿病看護外来

リウマチケア外来

糖尿病看護外来

糖尿病看護外来を担当させていただいている糖尿病療養指導士の山本養子です。糖尿病看護外来についてご紹介させていただきます。

皆さんは糖尿病についてどのような印象をお持ちでしょうか？血糖値が高めなだけでは痛みなどの自覚症状を伴わないため、健診などで指摘されていても軽視してしまう方が多くおられます。しかし、この病気は血管と強く関連しており、全身に様々な影響を及ぼし合併症を引き起こす可能性があるため放っておいてはいけません。当外来では糖尿病と診断され通院している患者様の生活上の疑問や心配事をお聴きし、糖尿病と上手に付き合い自分らしく生活を送る方法を患者様と一緒に考え改善策や不安の解消に努めます。困ることがありましたら遠慮なくご相談ください。

尚、当院には糖尿病療養指導士の資格を持つ看護師以外に栄養士、薬剤師、理学療法士がそろっております。スタッフ連携し各分野での相談に応じます。



日本糖尿病療養指導士
看護師 山本 養子

Yamamoto Yoko

担当看護師	山本養子 濱田亜衣子 宮林桂子 市山加奈恵 竹田陽子 渡邊麻里 布村恭香
看護外来日	水曜日(祝日以外) 9:00~12:00/13:00~16:00 完全予約制
場所	1階 内科外来、南棟2階 看護外来室
費用	在宅自己注射指導管理料170点 糖尿病合併症管理料350点(3割負担の場合) ※相談内容によって異なります
対象	糖尿病内科外来に通院されている患者、家族
内容	・糖尿病について、病期、食事や運動、お薬についての説明や安全な使用方法など



診療支援センター 発熱外来のご案内



今年の4月から、発熱外来は正面玄関横の仮設テントから診療支援センターに移動し、診療を行っています。

医師1名(内科系・外科系 交代制)、看護師2名、看護助手1名で発熱・呼吸器症状のある患者さんの診療にあたっています。

新型コロナウイルス感染症の終わりの兆しはまだまだ見えませんが、地域の皆様の安全な医療・看護の提供に努めて参ります。

今後ともご理解ご協力頂きますようお願いいたします。

受付時間 平日 8:30~11:00

受付場所 正面玄関 風除室

※紹介状や健康調査票の内容によっては受入場所を変更する場合があります。



診療支援センター発熱外来 入口

右側自動ドアが患者さん入口になります
誘導員が案内します



待合室

密を避けるために、自家用車で来院された患者さんには車で待機をお願いしています



検査室

抗原検査やPCR検査を行います



診察室

編集後記

東京オリンピック・パラリンピックが無事開催され、期間中に世界各国の選手からたくさんの感動をもらいました。なかでもスケートボードでは自分の子どもと同世代の選手がメダルを手にし、親子で興奮し観戦しました。その影響でこの秋、親子でリップスティック(フレイブボード)を始めました。バランスをとりボードの上に立ち数メートル進めています！みなさんめげがないように、スポーツの秋を楽しんでみませんか？ (T.M)

「おあしす連携だより」に関するお問い合わせは、地域医療連携室までご連絡ください。

TEL 0763-32-8361 **FAX** 0763-33-1591 **メール** tgh-renkei@med.tonami.toyama.jp